

シートベルトとチャイルドシートを 正しく使用していますか？

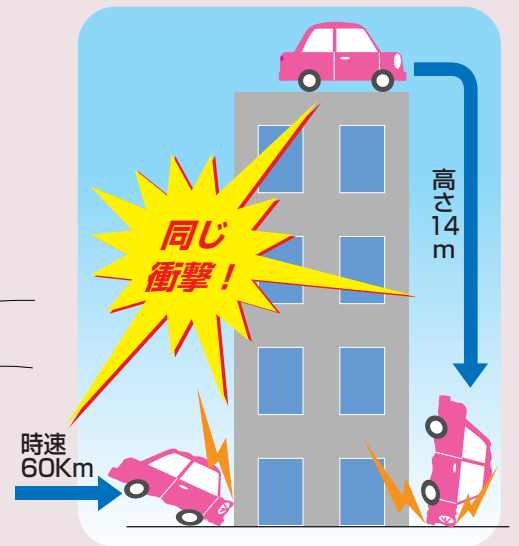


- 山梨県のシートベルト着用率は**90.1%** (H17全国調査)
- 交通事故で**死亡した人の着用率は50.0%**と非常に低い… (H17県内)
- 後部座席でも**安全のために**シートベルト**をしましょう。
- 自分や大事な人の命を守るために車に乗ったら、まずシートベルト！**

車が衝突した時には、想像以上に大きな衝撃があります!!

シートベルトは事故の被害を軽減する効果があります!

シートベルトをしていないと衝突の衝撃で車外に放り出されたり、体を強く打ち付けたりして、助かる命も助からないことがあります。実際、昨年、県内の非着用の事故死者15人のうち9人はシートベルトをしていれば命が助かった(救命率60%)と認められます。



幼児の交通事故は、7割以上が自動車乗車中に発生!!

幼い子どもを車に乗せているとき、交通事故に遭ったら大変です!

大人が「抱っこ」していても、事故の衝撃から子どもを守りきれません!!

チャイルドシートはシートベルト同様、衝突の際の被害を軽減する効果があります。

子どもを守るチャイルドシート



★せっかくのチャイルドシートも体型にあったものを正しく使用していないと効果がありません。
取扱説明書をよく読んで使用しましょう。

取り付け使用時のチェックポイント

- ①後部座席にしっかり取り付けましょう。
- ②シートベルトでしっかり固定しましょう。
- ③夏は金属部が熱せられて熱くなっていることもあるので、注意しましょう。
- ④ベルトが首にかかっていないか、ねじれていないか確認しましょう。
- ⑤バックルがしっかりロックされているか確認しましょう。
- ⑥取り付け状況を定期的に点検しましょう。



**山梨県ではシートベルトとチャイルドシートの着用率100%をめざして
「シートベルト着用ステップアップ運動」を実施しています!!**

運動期間 平成18年6月26日～8月31日

山梨県・山梨県交通対策推進協議会・市町村